

さあ
訓練開始だ!



標 的 型 攻 撃 対 策 訓 練



「情報セキュリティ10大脅威2017」において組織の10大脅威の1位[※]

※IPA:「情報セキュリティ10大脅威2017」より

標的型攻撃とその対策訓練とは

” 標的型攻撃とは、主に電子メールを用いて特定の組織や個人を狙う手法です。メール受信者の仕事に関係しそうな話題等を含む本文や件名でだまし、添付ファイルを開かせたり、URLリンクのアクセスをうながすケースが確認されています。ファイルやURLを開いてしまうと、ウイルスに感染し、PC内の情報が漏えいするだけではなく、企業・組織のネットワークも危険にさらされてしまいます。このような手口は技術的対策だけでは防ぐことができません。

標的型攻撃の手法を知り、訓練を行うことで被害を予防・軽減することが可能です。 ”

詳細や手順は裏面をご覧ください →

標的型攻撃 対策訓練

標的型攻撃対策訓練の流れ

Point.1

設定不要で
全ておまかせ



01: 受付・訓練メールの確認

訓練のお申込み後、私共で文面を作成し、テストメールを送信します。(URL型や添付ファイル型など)
この時、お客様のほうで特別な設定をしていただく必要はございません。

Point.2

業務中に実施
だから実践的



02: 訓練の事前確認

メールの内容が貴社の教育目的と適切であるかご調整・ご確認をいただくと共に、訓練が問題なく実行可能な環境であるかを確認・打ち合わせをします。

Point.3

一人一人が
免疫をつける!



03: 訓練開始と開封記録

実際の訓練を1週間行います。
訓練期間中にメールを開封するといつ・誰が開封を行ったのかが随時記録されます。



04: レポート作成とサポート

訓練期間中に開封されたメールの種類ごとにレポートを作成しお送りします。

※お客様側のセキュリティの設定により、正しく訓練ができない場合があります。

ご利用料金表

貴社の対象件数（メールアドレス数）にそったプランをお選びください。

ご不明点などございましたらお気軽にお問合せください。

訓練対象件数 (対象メールアドレス数)	料金(税別)	
	商工会議所会員企業	非会員企業
1~20件	40,000円	60,000円
21~50件	65,000円	105,000円
51~100件	90,000円	150,000円
101~200件	160,000円	250,000円
201~500件	250,000円	380,000円

※501件以上についてはお問い合わせください。

松本商工会議所 情報事業部 松本インターネットサービス



お問い合わせ先(お気軽にご相談ください。)

mail : info@mcci.or.jp

Tel : 0263-37-0005 Fax:0263-32-8176

https://isp.matsumoto.ne.jp/service/apt-training

最寄りのお取り扱い会議所